

平成24年度

袋井市森町広域行政組合会計
歳入歳出決算審査意見書

袋井市森町広域行政組合監査委員



袋 監 第 33 号
平成25年8月20日

袋井市森町広域行政組合
管理者 袋井市長 原 田 英 之 様

袋井市森町広域行政組合監査委員
袋井市監査委員 原 田 達 功
同 大 庭 通 嘉

平成24年度 袋井市森町広域行政組合会計歳入歳出決算審査の意見について

地方自治法第233条第2項及び同法第241条第5項を準用する同法第292条の規定により、
審査に付された平成24年度袋井市森町広域行政組合会計歳入歳出決算及び附属書類を
審査したので、次のとおり意見書を提出する。

平成24年度 袋井市森町広域行政組合会計歳入歳出決算審査意見書

目 次

	ページ
1 審査の対象 -----	1
2 審査の日 -----	1
3 審査の方法 -----	1
4 審査の結果 -----	1
5 決算の概要 -----	1
(1) 歳 入 -----	1
(2) 歳 出 -----	2
6 実質収支に関する調書 -----	2
7 財産に関する調書 -----	2
8 基金運用状況調書 -----	4
9 まとめ -----	5

(注)

文中及び各表中の金額等の記述は、次の要領による。

- 1 文中及び各表中で用いる金額は千円単位で表示し、単位未満の数値は原則として四捨五入とし、一部調整のため切り上げ又は切り捨てしたため、合計額等と数値が一致しない場合がある。
- 2 文中及び各表中で表示した比率は、百分率で小数点以下第2位を四捨五入した。
なお、「0.0」の表示は、「0.05」未満の数値について小数点以下第2位を四捨五入した結果である。
- 3 文中及び各表中で△表示は、対比又は比較等がマイナスとなった表示である。

平成24年度 袋井市森町広域行政組合会計歳入歳出決算審査意見書

1 審査の対象

平成24年度 袋井市森町広域行政組合会計歳入歳出決算

2 審査の日

平成25年7月23日

3 審査の方法

袋井市森町広域行政組合管理者から送付された決算書及び附属書類について、計数の確認を行うとともに帳票、証拠書類との照合点検をし、関係職員から内容を聴取し、審査を実施した。

4 審査の結果

審査に付された決算書及び附属書類は、いずれも関係法令に準拠して作成されており、各計数に誤りはなく、全体的に良好な事務の執行がなされているものと認めた。

5 決算の概要

(1) 歳入

(単位:千円、%)

区分 款	平成24年度					平成23年度 収入済額 (D)	増減額 (C)-(D)	前年度 対比 (C)/(D)
	予算現額 (A)	調定額 (B)	収入済額 (C)	執行率 (C)/(A)	構成比			
1 分担金及び負担金	2,373,917	2,368,840	2,368,840	99.8	83.1	2,503,124	△ 134,284	94.6
2 使用料及び手数料	171,138	181,864	181,864	106.3	6.4	168,562	13,302	107.9
3 県支出金	27,593	28,247	28,247	102.4	1.0	3,614	24,633	781.6
4 財産収入	834	880	880	105.5	0.0	823	57	106.9
5 繰入金	61,174	61,174	61,174	100.0	2.2	67,530	△ 6,356	90.6
6 繰越金	69,666	69,667	69,667	100.0	2.4	53,819	15,848	129.4
7 諸収入	24,078	24,773	24,773	102.9	0.9	32,090	△ 7,317	77.2
8 組合債	113,700	113,700	113,700	100.0	4.0	260,400	△ 146,700	43.7
合計	2,842,100	2,849,145	2,849,145	100.2	100.0	3,089,962	△ 240,817	92.2

歳入決算額は、予算現額2,842,100千円に対し、収入済額2,849,145千円であり、予算現額に対する収入済額の執行率は、100.2%（前年度100.6%）となっている。

収入済額を前年度と比較すると240,817千円(7.8%)の減少となった。

収入済額の構成比では、分担金及び負担金83.1%、使用料及び手数料6.4%の順となっている。

市町別分担金調書

(単位:千円)

市町別	共通費分担金	衛生費分担金	消防費分担金	合計
袋井市	26,291	1,058,414	792,879	1,877,584
森町	6,218	240,650	237,771	484,639
合計	32,509	1,299,064	1,030,650	2,362,223

(2) 歳 出

(単位:千円、%)

区分 款	平成24年度						平成23年度 支出済額 (E)	増減額 (B)-(E)	前年度 対比 (B)/(E)
	予算現額 (A)	支出済額 (B)	翌年度 繰越額 (C)	不用額 (D)	執行率 (B)/(A)	構成比			
1 議会費	753	680	0	73	90.3	0.0	695	△ 15	97.8
2 総務費	32,310	31,949	0	361	98.9	1.2	29,597	2,352	107.9
3 衛生費	1,021,416	994,191	0	27,225	97.3	35.9	991,009	3,182	100.3
4 消防費	1,242,202	1,212,384	0	29,818	97.6	43.8	1,409,425	△ 197,041	86.0
5 公債費	528,419	528,416	0	3	100.0	19.1	589,569	△ 61,153	89.6
6 予備費	17,000	0	0	17,000	0.0	0.0	0	0	—
合 計	2,842,100	2,767,620	0	74,480	97.4	100.0	3,020,295	△ 252,675	91.6

歳出決算額は、予算現額2,842,100千円に対し、支出済額2,767,620千円、不用額74,480千円で予算現額に対する支出済額の執行率は、97.4%(前年度98.3%)となっている。

支出済額を前年度と比較すると252,675千円(8.4%)の減少となった。

支出済額の構成比では、消防費43.8%、衛生費35.9%、公債費19.1%の順となっている。

6 実質収支に関する調書

平成24年度決算においては、歳入総額2,849,145千円、歳出総額2,767,620千円、歳入歳出差引額81,525千円が実質収支額となっている。

7 財産に関する調書

(1) 公有財産

ア 土地及び建物

(単位:㎡)

区 分	土地(地積)			建物(非木造延面積)		
	前年度末 現在高	決算年度 中増減高	決算年度末 現在高	前年度末 現在高	決算年度 中増減高	決算年度 末現在高
火葬施設	37,086.53	0.00	37,086.53	1,448.18	0.00	1,448.18
ごみ処理施設	74,386.33	0.00	74,386.33	7,796.88	0.00	7,796.88
下流水路管理道路	980.94	0.00	980.94	—	—	—
し尿処理施設	31,282.45	0.00	31,282.45	4,798.49	0.00	4,798.49
搬入路	2.81	0.00	2.81	—	—	—
倉庫及び車庫(し尿処理施設)	—	—	—	54.00	0.00	54.00
袋井消防本部袋井消防署	—	—	—	1,214.55	0.00	1,214.55
袋井消防署浅羽分署	—	—	—	734.52	0.00	734.52
袋井消防署森分署	—	—	—	952.34	0.00	952.34
合 計	143,739.06	0.00	143,739.06	16,998.96	0.00	16,998.96

イ 工作物

(単位:㎡)

区 分		前年度末 現在高	決算年度中 増減高	決算年度末 現在高
ごみ処理施設調整池下流水路柵渠及び管理道路		1,265.00	0.00	1,265.00
消防訓練塔	A 塔	250.00	0.00	250.00
	B 塔	120.00	0.00	120.00
合 計		1,635.00	0.00	1,635.00

(2) 物 品

ア 事務局

(単位:台)

区 分	前年度末 現在高	決算年度中 増減高	決算年度末 現在高
軽四自動車	1	0	1

イ 施 設

(単位:台)

区 分	前年度末 現在高	決算年度中 増減高	決算年度末 現在高
軽トラック	3	0	3
ダンプカー	2	0	2
普通自動車	1	0	1
軽四自動車	1	0	1
フォークリフト	3	0	3
ホイールローダー	1	0	1

ウ 消 防

区 分	前年度末 現在高	決算年度中 増減高	決算年度末 現在高
無線基地局	6 台	0 台	6 台
可搬ポンプ	6 台	0 台	6 台
気象観測装置	1 台	△ 1 台	0 台
救急車	5 台	△ 1 1 台	5 台
指令車	1 台	0 台	1 台
連絡車	3 台	0 台	3 台
査察車	1 台	0 台	1 台
広報車	1 台	0 台	1 台
指揮車	1 台	0 台	1 台
マイクロバス	1 台	0 台	1 台
消防ポンプ車	3 台	0 台	3 台
救助工作車	1 台	△ 1 1 台	1 台

水槽付消防ポンプ車	3 台	0 台	3 台
小型動力ポンプ付水槽車	1 台	0 台	1 台
化学消防自動車	1 台	△ 1 1 台	1 台
梯子付消防ポンプ車	1 台	0 台	1 台
水防車	1 台	0 台	1 台
救命ボート	3 艘	0 艘	3 艘
非常用電源装置	3 台	0 台	3 台
消防緊急通信指令装置	1 式	△ 1 式	0 式
自動体外式除細動器	8 台	1 台	9 台
高度救急シミュレーター	1 式	0 式	1 式
エアータント	3 式	1 式	4 式

注) 指揮車については、現場本部車から名称が変更となった。

(3) 債 権 無 し

(4) 基 金

(単位:千円)

区 分	前年度末 現在額	決算年度中 増減額	決算年度末 現在額
財政調整基金	253,440	33,110	286,550
消防職員退職手当基金	23,019	△ 22,029	990
合 計	276,459	11,081	287,540

8 基金運用状況調書

(単位:千円)

区 分	前年度末 現在額	決算年度中増減額		決算年度 末現在額	備 考
		受入	払出		
財政調整基金	253,440	53,110	20,000	286,550	新規積立額 52,302 利子積立額 808 基金取崩額 20,000
消防職員退職手当基金	23,019	19,145	41,174	990	新規積立額 19,073 利子積立額 72 基金取崩額 41,174

9 まとめ

以上が、平成24年度袋井市森町広域行政組合会計の決算審査の概要である。

中遠聖苑及び袋井衛生センターの施設については、施設の老朽化に伴い計画的に維持修繕が行われている。引き続き、施設の延命化を図るとともに、安全で安定した業務の執行に努められたい。

中遠クリーンセンターについては、施設の安定した運転管理と経費の削減を目的に長期包括的委託により運営している。運転管理を確認することはもとより、委託業者との信頼を高め、業務プロセスを共有するとともに、定期的な機械設備等の更新・改修等を実施し、安定した施設の管理運営に努められたい。

消防業務については、救急救命体制の充実・高度化を図るとともに、救助工作車、化学消防自動車、救急車用救命処置資機材等が更新されている。引き続き、的確な財政見通しのもとに災害活動及び救助業務の充実と施設整備を図られたい。

また、大規模災害時の拠点施設となる消防庁舎建替えの必要性が増しているため、関係機関と十分協議し整備構想を策定されたい。